



令和5年度

学 生 募 集 要 項

学 校 推 薦 型 選 抜 I

教 育 学 部

医 学 部

工 学 部

農 学 部

水 産 学 部

入学者選抜実施日程

インターネット出願 登録及び入学検定料 等支払い手続き期間	令和4年 10月25日(火)～11月4日(金)
出 願 期 間 (出願書類等の提出)	令和4年 11月 1日(火)～4日(金)
選 抜 実 施 日	令和4年 11月15日(火)
合 格 者 発 表 日	令和4年 12月 1日(木)
入 学 手 続 期 間	令和5年 2月13日(月)～20日(月)

★新型コロナウイルス感染症による日程変更等について★

新型コロナウイルス感染症の今後の感染拡大状況によって、本要項の記載とは異なる日程、方法等で選抜を実施することがあります。変更となる場合は決定次第、ホームページで公表いたします。

鹿 児 島 大 学

目 次

	頁
インターネット出願について・入試成績開示を希望する方へ	1
大学憲章	2
教育目標, 入学者受入方針 (アドミッション・ポリシー)	3
I 募集人員, 対象となる高等学校の学科等及び推薦人員	8
II 出願要件及び推薦要件	9
III 入学者選抜方法	10
IV 採点・評価等基準	12
V 合否判定基準	13
VI 出願手続	14
VII 受験上の注意	18
VIII 合格者発表	20
IX 入学手続	20
X 入学準備	21
XI 他の選抜への出願等について	22
XII 個人情報の取扱いについて	22
XIII 入試情報開示	23
XIV 障害等のある入学志願者の事前相談	24
XV 学生寮, 入学料免除 (徴収猶予) 制度, 授業料免除制度及び奨学金等	25

インターネット出願について

鹿児島大学では、インターネットによる出願手続を行っています。学生募集要項の「出願手続」のページをよく確認し、以下の流れにそって、出願情報の登録を行った後、入学検定料及び成績開示請求手数料（以下「入学検定料等」という。）の支払いを済ませたうえで、出願書類を鹿児島大学へ送付してください。

インターネット出願の流れ

STEP 1 選抜区分の 確認

学生募集要項で、受験希望の学部・学科等の出願条件・検査科目・出願期間や検査日等を確認してください。

※事前に準備が必要な書類もありますので必ずご確認ください。



STEP 2 出願情報の 登録

パソコン又はスマートフォンから本学ホームページ「入試案内」の「インターネット出願について」にアクセスし、注意事項等をよくご確認ください。ネット出願登録サイトより出願情報の登録を行ってください。

※登録内容：選抜区分/志望学部・学科等/氏名・連絡先等の個人情報 など



STEP 3 入学検定料等 の支払い

入学検定料等の支払い方法を選択し、期限までにお支払いください。

※支払方法：クレジットカード/ネットバンキング/コンビニ/ATM(ペイジー)

※支払い手順の詳細は本学ホームページをご確認ください。

(URL : <https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/web03.html>)



STEP 4 出願書類の 印刷と郵送

出願確認票・宛名ラベルを、ネット出願サイトの「申込確認」画面からA4で印刷し、各種必要書類とともに宛名ラベルを貼った角2封筒に入れて、鹿児島大学へ出願期間に間に合うように郵送してください。

※複数の選抜区分に出願する際は必ず区分ごとに封筒を分けてください。



出願期間

本学で出願書類の受付を行います。

※受付状況はネット出願サイトの「申込確認」画面で確認可能です。書類の受理後は「受付状況：受付済」と表示されます。

検査前

学生募集要項に記載の受験票印刷可能日時以降に、「申込確認」画面から受験票を各自で印刷し、検査当日に必ず持参してください。

※受験案内も必ずご確認ください。

入試成績開示を 希望する方へ

入試成績開示はオンライン上で行います

- ☑ 入試成績開示請求は出願時の登録及び成績開示請求手数料の払い込みが必須です。出願後の開示請求はできませんのでご注意ください。
- ☑ 成績開示専用サイトへのログインの際に受験番号・生年月日・出願時に発行されるセキュリティコードが必要となりますので、紛失のないようご注意ください。



インターネット出願に関する各種情報は「鹿大ホームページ」及び「鹿大公式LINE」で随時お知らせしますので確認してください。

URL : <https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/web03.html>



鹿児島大学憲章

鹿児島大学は、日本列島の南に位置し、アジアの諸地域に開かれ、海と火山と島々からなる豊かな自然環境に恵まれた地にある。この地は、我が国の変革と近代化を推進する過程で、多くの困難に果敢に挑戦する人材を育成してきた。このような地理的特性と教育的伝統を踏まえ、鹿児島大学は、学問の自由と多様性を堅持しつつ、自主自律と進取の精神を尊重し、地域とともに社会の発展に貢献する総合大学をめざす。

教育

鹿児島大学は、学生の潜在能力の発見と適性の開花に努め、幅広い教養教育と高度な専門教育を行うとともに、地域の特性を活かした進取の気風を養う。

鹿児島大学は、真理を愛し、高い倫理性と社会性を備え、向上心を持って自ら困難に立ち向かい、国際社会で活躍しうる人材を育成する。

研究

鹿児島大学は、個々の研究を重視するとともに、種々の学問分野における優れた研究者の連携により、21世紀を先導する研究者を育成する。

鹿児島大学は、地域の要請に応える研究を展開するとともに、普遍性を求める研究活動を推進し、世界水準の研究拠点をめざす。

社会貢献

鹿児島大学は、南九州を中心とする地域の産業の振興、医療と福祉の充実、環境の保全、教育・文化の向上など、地域社会の発展と活性化に貢献する。

鹿児島大学は、アジアや太平洋諸国との連携を深め、研究者や学生の双方向交流および国際共同研究・教育を推進し、人類の福祉、世界平和の維持、地球環境の保全に貢献する。

大学運営

鹿児島大学は、学長のリーダーシップのもと、全構成員が運営に責任をもって参画することにより、教育研究環境の充実を図る。

鹿児島大学は、大学の自治を礎とし、常に自己点検・評価を行うとともに、外部からの意見を積極的に反映させ、透明性の高い公正な大学運営を行うことにより、社会への責任を果たす。

2007年11月15日 制定

鹿児島大学教育目標

鹿児島大学は、進取の気風にあふれる総合大学として、学生の潜在能力の発見と適性の開花に努め、自主自律と進取の精神を有する人材の育成を目指す。そのために次の教育目標を掲げる。

1. 幅広い教養と高度な専門的知識・技能を身につけ、諸課題を発見・探究・解決する能力を育む。
2. 豊かな人間性と倫理観を身につけ、向上心をもって自ら困難に立ちむかう態度を養う。
3. 地域における活動に積極的に関わり、社会の発展に貢献できる行動力を養う。
4. グローバルな視野をもち、国際社会の発展に貢献できる実践的な能力を育む。

鹿児島大学の入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

鹿児島大学は、教育目標に定める人材を育成するため、次のような学生を求めています。

1. 鹿児島大学の教育目標に共感し、それを実現できる基礎学力や考える力と意欲をもつ人
2. 人間としてのモラルを大切にし、教養をより高めようとする人
3. 知的向上心に富み、専門職業人として社会に貢献することをめざす人
4. ボランティアやインターンシップをはじめ、広く具体的体験に積極的に取り組む意志をもつ人

このような学生を適正に選抜するために、学部の募集単位ごとに、多様な選抜を実施します。

各学部の教育目標・入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

教育学部

教育目標

鹿児島大学の教育目標や教育学部の目的をうけて、教育学部では、次のような人材の育成を目標とします。
学校教育を取り巻く諸課題に対して、理論的かつ実践的に探究することのできる高度な専門性と豊かな人間性を兼ね備えた教育者

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

教育学部では、「学校教育を取り巻く諸課題に対して、理論的かつ実践的に探求することのできる高度な専門性と豊かな人間性を備えた教育者」の育成を目的としています。

このようなことから、次のような人を求めています。

- (1) 幼稚園、小学校、中学校、高等学校や特別支援学校等の教員になりたいという志望が強く明確な人
- (2) 入学後に修める専門的な知識・技能を身につけるのに必要とされる基礎的な能力を備えている人
- (3) 教員になるための専門的な学習や実習等に積極的に取り組む意欲が旺盛な人
- (4) 児童・生徒や周囲の人々とのコミュニケーションを豊かに保とうとする意欲をもつ人
- (5) 自分の人間性を高めるために、たゆまず持続的に努力する人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

学校教育に関わる教員は、専門とする分野以外にも幅広い教養と学力を身につけることが求められています。また、本学部では教育実習をはじめ様々なかたちで人と関わる機会が多々あります。そのため、入学に際し以下のことを身につけておくことが望まれます。

- (1) 学校教育の教員として必要な知識を学ぶための幅広い基礎学力
- (2) 学校現場での実習に際し児童・生徒の模範となれる規範意識
- (3) 規則正しい生活習慣
- (4) 様々な人と関わるための基本的マナー
- (5) 身近な事柄を知識と結びつける能力や、他者と協働する姿勢

3 入学者選抜の基本方針

入学者の選抜は、大学入学共通テストを免除し、小論文、面接及び調査書の成績の総合得点により行い、幅広く豊かな学力と専門性を有し、教員になる意志と情熱をもっている人を評価します。

※ 課程・コースのアドミッション・ポリシーについては、以下の教育学部ホームページを参照してください。
<https://www2-edu.edu.kagoshima-u.ac.jp/about/教育目標と方針/>

医学部

教育目標

医学部は、全人的医療を实践しうる医療人の育成並びに独創的研究を行える研究者及び優れた指導者の育成を目的とします。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 思いやりのある人
- (2) 幅広い基礎知識を有する人
- (3) 人の生命や社会に深い関心をもつ人
- (4) 探究心があり、物事に積極的に取り組む人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 基礎的な学力
- (2) コミュニケーション能力
- (3) 医療への関心
- (4) 人を思いやる心
- (5) 物事に対する責任感
- (6) 探究心
- (7) 論理的な思考力

3 入学者選抜の基本方針

学校推薦型選抜 I では、保健学科看護学専攻、理学療法学専攻及び作業療法学専攻において、小論文および面接により基礎学力ならびに適性を判定します。

※ 学科・専攻のアドミッション・ポリシーについては、以下の医学部ホームページを参照してください。

(保健学科) <https://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~health/about/policy.html>

(看護学専攻) <https://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~health/nursing/feature.html>

(理学療法学専攻) <https://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~health/physical-therapy/feature.html>

(作業療法学専攻) <https://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~health/occupational-therapy/feature.html>

工学部

教育目標

知識基盤社会を先導する工学部は、高度な専門職業人の養成教育において、ひとりひとりの学生が自ら向上心をもって主体的に学修し、困難に立ち向かう「自主自律と進取の精神を有する学士(工学)」の育成を目指します。そのため、次の教育の目標を掲げます。

- 1 「ものづくり」において地域社会及び国際社会で活躍できる技術者・研究者を目指す学生に、幅広い教養と高度な専門能力を育みます。
- 2 獲得した知識や技術等を統合的に活用することにより、人類社会や文化と自然との調和ある発展に貢献する能力を養います。
- 3 高度な工学技術や知識を、実社会における課題解決のために応用できる創成能力を養います。
- 4 豊かな人間性と普遍的な倫理観に基づき、自ら向上心をもって次代を切り拓く力を養います。
- 5 社会的な責任を担いつつ、グローバルな教養人として生涯にわたって自己研鑽に取り組む力を養います。

入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

1 求める人材像

工学部は、本学部の教育目標に共感できる次のような人を、国内外から広く求めています。

- (1) 工学部の学位授与の方針を達成できる基礎学力ないしは素養のある人
- (2) 工学の面白さを学びたい、ものづくりに取り組んでみたい、技術開発に挑戦したい等の夢をもつ人
- (3) 自ら考え、主体的に学修する目的意識が明確で、そのための学修意欲が高い人

2 入学前に身につけて欲しいこと

高等学校レベルの国語、地歴、公民、数学、理科、外国語などの基礎学力のほか、特に各学科の各プログラムでの専門教育に対応できる専門教育科目の知識と能力が必要となります。

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストを免除し、個別学力検査で面接などを課し、高校の調査書を含め、基礎学力、学習意欲、目的意識などを評価し選抜します。

※ 学科・プログラムのアドミッション・ポリシーについては、以下の工学部ホームページを参照してください。

(先進工学科機械工学プログラム) https://www.eng.kagoshima-u.ac.jp/faculty/goal/policy_mech/

(先進工学科電気電子工学プログラム) https://www.eng.kagoshima-u.ac.jp/faculty/goal/policy_eee/

農学部

教育目標

南九州という多様な自然環境と生物資源に恵まれた地域の特性を活かし、フィールド等での実践的な教育を重視し、豊かな人間性と広い視野、応用・実践能力、国際性を備えた農林業、食品産業等及び食住農関連分野の技術者・指導者などの育成を目指します。

入学受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

農学部は、次のような学生を国内外から広く求めています。

- (1) 農林業や食料生産、環境保全、生命科学の農学関連分野に強い関心を持ち、将来これらの分野で活躍をめざす意欲のある人
- (2) 自然科学の幅広い知識と外国語の基礎的な学力を備え、知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力の修得に意欲のある人
- (3) フィールドでの教育に強い関心を持ち、農学に関する実務・実技能力の向上をめざす人
- (4) グローバル化する産業社会に参画し、地域社会、国際社会に貢献することをめざす人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

高等学校の国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの幅広い基礎学力のほか、特に数学、理科の高い知識・能力が必要となります。

3 入学選抜の基本方針

農学への意欲と勉学・研究への潜在能力をもつ学生を受け入れるため、小論文、面接等の総合得点に基づいて選抜します。

※ 学科のアドミッション・ポリシーについては、以下の農学部ホームページを参照してください。

（農業生産科学科）<https://www.agri.kagoshima-u.ac.jp/department/seisan/target/>

（食料生命科学科）<https://www.agri.kagoshima-u.ac.jp/department/seimei/target/>

（農林環境科学科）<https://www.agri.kagoshima-u.ac.jp/department/kankyo/target/>

水産学部

教育目標

水産学部は専門知識を修得し豊かな世界観と倫理観を備えた水産技術者を社会に送り出すために、以下の教育目標を掲げます。

- 1 鹿児島から東南アジア・南太平洋を含む水圏をフィールドとして、水産資源の持続的生産とその合理的利用及び水圏環境の保全・管理の分野の専門知識を修得した人材の育成
- 2 豊かな世界観と倫理観を備え、グローバル化する産業社会に参画する人材の育成
- 3 地域社会と国際社会に貢献できる進取の精神を持った人材の育成

入学受入方針（アドミッション・ポリシー）

【水産学科（水圏科学領域、水産資源科学領域、食品生命科学領域）】

1 求める人材像

- (1) 海洋環境や水圏の生物に興味を持ち、水産業の基盤である海洋環境や水圏に生息する生物の特性と両者の相互作用についての基礎科学を学び、学校教育や環境教育の現場あるいは海洋環境と生物に関する調査・保全に関わる機関で働きたい人
- (2) 水産資源の生産管理や増養殖に興味を持ち、水産資源とその採捕・管理及び増養殖に関する理論と技術について学び、漁業技術産業、増養殖産業あるいは水産資源の開発・管理や増養殖に係る公的機関で働きたい人
- (3) 水産食品や水産資源の先進利用に興味を持ち、水産資源の食品としての利用と機能性化成品などへの先進的な利用について学び、食品・化学品製造業及び製薬業ならびにそれらの関連分野で働きたい人

- (4) 水産政策や水産物流通に興味を持ち、水産政策と水産物流通・経済に関連する知識と技術について学び、水産流通業や食品産業、水産系公務員、水産系金融、水産系公的機関などで働きたい人
- (5) 水圏環境の保全に興味を持ち、赤潮、有機汚染、有害化学物質汚染（人為的ネガティブインパクト）、水圏環境の保全と修復について学び、環境アセスメントや関連分野及び公的機関で働きたい人
- (6) 水産教員、海技士、またはグローバル人材として働くために必要な職業能力を強化し、地域社会に貢献したい人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 高等学校で学ぶ国語（読解、文章表現）、英語、数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ）の基礎学力が必要です。
- (2) 専門科目修得のためには、各教育分野に対応した科目（生物、化学、物理、地学等）の学力が要求されます。これらの科目は1年次に習得できますが、理解するための基礎学力が必要です。

3 入学者選抜の基本方針

普通高校から、水産学への意欲と勉学への潜在能力をもつ学生を受け入れるため、面接、小論文、出願書類に基づいて総合判定し選抜します。

I 募集人員，対象となる高等学校の学科等及び推薦人員

学 部	学 科 等		募 集 人 員	対象となる高等学校の学科等	高等学校からの 推 薦 人 員	
教育学部	学校教育 教員養成 課程	中等 教育 コース	技術	2人	工業系，農業系，水産系，情報系 あるいはこれらに準ずる学科	各校から2人以内
			家政	2人	家政科あるいはこれに準ずる学 科，もしくは総合学科	各校から2人以内
医学部	保健 学科	看護学専攻		20人	全学科	各校から3人以内
		理学療法学専攻		4人		人数制限なし
		作業療法学専攻		3人		
工学部	先進 工学科	機械工学プログラム		8人	全学科	各校から2人以内
		電気電子工学プログラム		2人	電気科，電子科，情報科あるいは これらに準ずる学科，もしくは総 合学科	各校から2人以内
農学部	農業生産科学科		8人	農業科，農業経営科，畜産科，園 芸科，生物工学科あるいはこれら に準ずる学科，もしくは総合学科	各校とも各科から 2人以内	
	食料生命科学科		3人	生物工学科，食品関連学科，農業 科，畜産科，園芸科あるいはこれ らに準ずる学科，もしくは総合学 科	各校とも各科から 2人以内	
	農林環境科学科		4人	農業科，農業経営科，林業科，森 林関連学科，農業土木科，農業機 械科，生物工学科，電気科，機械 科あるいはこれらに準ずる学科， もしくは総合学科	各校とも各科から 2人以内	
水産学部	水産 学科 ※	水圏科学領域		2人	普通科あるいはこれに準ずる学科	各校から，水圏科 学領域，水産資源 科学領域及び食品 生命科学領域を合 わせ全体で1人
		水産資源科学領域		2人		
		食品生命科学領域		2人		

(注) 学校推薦型選抜 I の合格者が募集人員に満たない場合は，その欠員は一般選抜(前期日程)の募集人員に含めます。

※ 水産学部水産学科は，水圏科学領域，水産資源科学領域，食品生命科学領域の間で第2志望，第3志望を認めます。

II 出願要件及び推薦要件

次の各号に該当する者で、高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が認定又は指定する在外教育施設を含む。以下同じ。）における学業成績・人物が優秀で、さらに高度の学業を修得する熱意と能力を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できるもの

- 1 対象となる高等学校の学科に在学し、令和5年3月卒業見込みの者（教育学部学校教育教員養成課程中等教育コース技術にあつては、令和4年3月に高等学校を卒業した者も可とします。）
- 2 **合格した場合は、入学することを確約できる者**
- 3 次に掲げる学部・学科等にあつては、以下の推薦要件を満たす者

学部	学 科 等		推 薦 要 件
教育 学部	学校 教育 教員 養成 課程	中等 教育 コース	技術
		家政	
医 学 部	保健 学科	看護学専攻	
		理学療法学専攻	
		作業療法学専攻	
工 学 部	先進 工 学 科	機械工学 プログラム	
		電気電子工学 プログラム	

(次頁へつづく)

(前頁からつづく)

学部	学 科 等	推 薦 要 件
農学部	農業生産科学科	(1) 高等学校の学習成績概評がA以上である者 (2) 総合学科については、農業に関する科目を25単位以上履修した（見込みを含む。）者
	食料生命科学科	(1) 高等学校の学習成績概評がA以上である者 (2) 総合学科については、農業に関する科目を25単位以上履修した（見込みを含む。）者
	農林環境科学科	(1) 高等学校の学習成績概評がA以上である者 (2) 総合学科については、農業、林業、工業など農林環境科学科に関する科目を25単位以上履修した（見込みを含む。）者
水産学部	水産学科 水圏科学領域 水産資源科学領域 食品生命科学領域	高等学校の学習成績概評がA以上である者

Ⅲ 入学者選抜方法

1 選抜方法

学部	学 科 等	選 抜 方 法	
教育学部	学校教育 教員養成 課程	中等教育 コース	技術 小論文、面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。
		家政	小論文及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書、高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。
医学部	保健 学科	看護学専攻	小論文及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書、高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。
		理学療法学専攻	
		作業療法学専攻	
工学部	先進 工学 学科	機械工学プログラム	小論文、面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。
		電気電子工学プログラム	面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。
農学部	農業生産科学科	小論文及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書、高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。	
	食料生命科学科	小論文、面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。	
	農林環境科学科	小論文及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書、高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。	
水産学部	水産学科	水圏科学領域 水産資源科学領域 食品生命科学領域 小論文、面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。	

2 選抜方法等に関する配点

学 部	学 科 等		各学部・学科等で実施する個別学力検査等	配 点			総合得点	
				小論文	面接	調査書		
教育学部	学校教育 教員養成 課程	中等 教育	技術	小論文, 面接	100	100	50	250
		コース	家政	小論文, 面接	100	100		200
医学部	保健 学科	看護学専攻		小論文, 面接	200	100		300
		理学療法学専攻			100	100		200
		作業療法学専攻			100	100		200
工学部	先進 工学科	機械工学プログラム		小論文, 面接	40	30	30	100
		電気電子工学プログラム		面接		70	30	100
農学部	農業生産科学科		小論文, 面接	60	40		100	
	食料生命科学科		小論文, 面接	50	40	10	100	
	農林環境科学科		小論文, 面接	60	40		100	
水産学部	水産 学科	水圏科学領域 水産資源科学領域 食品生命科学領域		小論文, 面接	100	100	50	250

3 小論文・面接の実施日等

実施日 令和4年11月15日(火)

場 所 志願学部

※検査場案内図等の詳細は、受験票印刷時に「受験案内」(17頁5参照)で確認してください。

学部・学科等	時刻	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00
教育学部 学校教育教員養成課程 中等教育 技術 コース 家政	8:30 集合		小論文 9:00~10:30	面接 10:50~			
			小論文 9:00~10:30	面接 10:50~			
医学部 保健学科 看護学専攻 理学療法学専攻 作業療法学専攻	8:30 集合	小論文(和文) 9:00~10:00		小論文(英文) 10:45~11:45		面接 13:00~	
			10:15 集合	小論文 10:45~11:45		面接 13:00~	
工学部 先進工学科 機械工学プログラム 電気電子工学プログラム	8:40 集合		小論文 9:00~10:40	面接 11:00~			
			面接 9:00~				
農学部 農業生産科学科 食料生命科学科 農林環境科学科	8:40 集合		小論文 9:00~11:00			面接 13:00~	
水産学部 水産学科 水圏科学領域 水産資源科学領域 食品生命科学領域			9:30 集合	小論文 10:00~11:30		面接 12:30~	

IV 採点・評価等基準

1 小論文

次の学部・学科等で小論文を課し、それぞれ修学上必要な能力をみます。

- (1) 教育学部学校教育教員養成課程中等教育コース技術
これまでに学んだ技術に関する内容を基礎に、技術に対する見方・考え方を問います。
- (2) 教育学部学校教育教員養成課程中等教育コース家政
高等学校までに習った家庭科あるいはこれに準ずる科目を基礎に、生活についてのものの見方・考え方を問います。
- (3) 医学部保健学科看護学専攻
人間の生命と社会・文化に関する課題文（和文・英文）を読み、読解力、思考力、表現力を問います。
- (4) 医学部保健学科（理学療法学専攻・作業療法学専攻）
社会的な課題や文化等に関する課題文や統計的データ（和文）を読み、分析、解釈、考察などの一連の過程を記述することで、理解力、表現力、知識などを問います。
- (5) 工学部先進工学科機械工学プログラム
修学上必要な数学・物理^{*}の基礎学力を問うとともに、高等学校までに習った数学や理科などを基礎に論理的思考力や科学的発想の豊かさを問い、機械工学への意欲と適性を評価します。
※ 数学の範囲は数学Ⅰ及び数学Ⅱ，物理の範囲は物理基礎とします。
- (6) 農学部農業生産科学科・食料生命科学科・農林環境科学科
専門を学ぶうえで必要な知識を基礎として、課題に対して論理的に考察し表現できるかを問います。
- (7) 水産学部水産学科（水圏科学領域，水産資源科学領域，食品生命科学領域）
水産学を学ぶうえで必要な基礎的事項に関する理解力，あるいはトピックス的なものに関する理解力ならびに考察力を問います。

2 面接

次の学部・学科等で面接を課します。

学部	学科等		面接の形態			面接時間	評価事項	
			個人面接	集団面接	面接員数			
教育学部	学校教育教員養成課程	中等教育コース	技術	○	人	人	分	教職への意欲、適性等を評価します。この際、持参した高等学校長承認印のある製作活動の記録も参考にします。 製作活動の記録は、下記を参考に受験者自身でまとめて作成すること。 ・製作物（栽培植物等を含む）の完成品の写真 ・製作過程の写真や図等 ・製作過程の活動の様子（複数名で製作した場合は担った役割） ・その他の参考資料： 回路図，シーケンス図，コメント付きプログラムリスト等
		家政	○		2～4	2～5	15	
医学部	保健学科	看護学専攻			5人程度	3	30	提示された課題についてグループディスカッションを行い、医療人としての意欲、適性を評価します。
		理学療法学専攻			3	3	30	理学療法学又は作業療法学を学び、更に資格取得後それぞれの専門職として、保健・医療・福祉の推進に貢献していこうとする適性、能力及び意欲をみます。
		作業療法学専攻			3	3	30	

(次頁へつづく)

(前頁からつづく)

学 部	学 科 等		面 接 の 形 態			面接時間	評 価 事 項
			個人面接	集団面接	面接員数		
工 学 部	先進工学科	機械工学プログラム	○		5	10	学習意欲, 目的意識と適性について評価します。
		電気電子工学プログラム	○		6	20	基礎学力, 電気電子工学の一般常識, 学習意欲, 目的意識について評価します。
農 学 部	農業生産科学科		○		4～5	15	志望理由書を参考にして行い, 関心度, 学習意欲, 基礎知識等を評価します。
	食料生命科学科		○		5	20	
	農林環境科学科		○		3～5	15	
水産学部	水産学科	水圏科学領域 水産資源科学領域 食品生命科学領域	○		3～6	20	水産学を学ぶ意欲等について評価します。

(注) 受験者数により「面接の形態」, 「面接時間」を変更することがあります。

(注) 集団面接欄の数字は受験者数です。

V 合否判定基準

- 各学部・学科等で実施する個別学力検査等の総合得点により順位付けを行い, 合否を決定します。
なお, 本学が課す個別学力検査等のうち, 1つでも受験しなかった者は失格となり, 合否判定の対象とはなりません。
- 工学部先進工学科機械工学プログラムにおいては, 小論文, 面接及び調査書の各得点が工学部の定める基準に満たない場合は不合格とすることがあります。
- 工学部先進工学科電気電子工学プログラムにおいては, 面接の得点が工学部の定める基準に満たない場合は不合格とすることがあります。
- 農学部農業生産科学科, 食料生命科学科, 農林環境科学科においては, 総合得点が農学部の定める基準に満たない場合は, 不合格とすることがあります。
- 総合得点が同点の場合は, 次表に示す科目等の優先順位により順位付けを行います。

学 部	学 科 等		同 点 者 の 優 先 順 位			
教育学部	学校教育 教員養成 課程	中等 教育 コース	技術	1. 小論文	2. 面接	
			家政	1. 小論文	2. 面接	
医 学 部	保健学科	看護学専攻		1. 小論文	2. 面接	
		理学療法学専攻				
		作業療法学専攻				
工 学 部	先進工学科	機械工学プログラム		1. 小論文	2. 面接	3. 調査書
		電気電子工学プログラム		1. 面接	2. 調査書	
農 学 部	農業生産科学科		1. 小論文			2. 面接
	食料生命科学科		1. 小論文			2. 面接
	農林環境科学科		1. 面接			2. 小論文
水産学部	水産学科	水圏科学領域 水産資源科学領域 食品生命科学領域		1. 面接	2. 小論文	3. 調査書

VI 出願手続

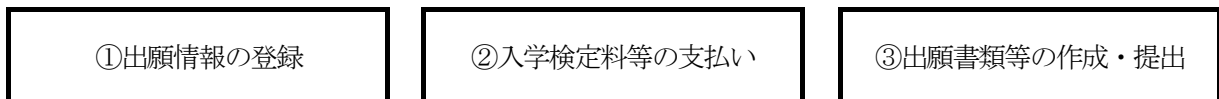
インターネットを利用した出願手続を行います。鹿児島大学のインターネット出願登録サイトへアクセスし、本学生募集要項の内容を参照しながら出願手続を行ってください。

【鹿児島大学インターネット出願登録サイト】

<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/web03.html>



なお、出願手続を完了するためには以下の①～③の手続きを全て行う必要があります。



インターネットでの出願登録や入学検定料等の支払いを行っただけでは、出願手続完了となりません。必ず出願期間内に出願書類を提出してください。
※出願期間内に出願書類の提出がない場合は、出願未完了（登録データ無効）となりますので、注意してください。

1 インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料等の支払い

出願登録及び支払い手続期間 令和4年10月25日（火）～11月4日（金）

注）「2 出願期間」に示す期間内に出願書類を提出する必要がありますので、それに間に合うように登録・支払いを済ませてください。

(1) インターネットによる出願情報の登録

① 事前準備が必要となる主な事項

・電子メールアドレス

スマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。登録された電子メールアドレスは、出願情報登録完了等の確認メールの送信に利用するほか、セキュリティコードの再通知の際にも必要になります。

・A4サイズの普通紙が印刷できるプリンタ

出願確認票や受験票の印刷に利用します。自宅にない場合は、学校やコンビニエンスストア等を利用してください。

・証明写真（顔写真）データ

上半身・脱帽・正面向きかつ無背景で出願期間から6ヶ月以内にスマートフォンやデジタルカメラ等を用いて撮影したカラー写真で、データ容量が100KB以上5MB以下のjpg又はpngデータが必要です。

② インターネット出願登録サイトからの出願登録

パソコン又はスマートフォンから上記URLにアクセスし、注意事項等を確認のうえ、出願情報（選抜区分、志望学部・学科等、氏名、連絡先等）の登録を行ってください。

なお、出願登録完了後に発行される整理番号及びセキュリティコードについては、合格後の入学手続や翌年度5月に行われる入試成績開示などの各種手続きにおいて必要となる場合がありますので、大切に保管してください。

(2) インターネット出願登録サイトでの入学検定料等の支払い方法

事項	摘要	対象学部
入学検定料 及び 成績開示請求手数料 (希望者のみ)	<p>1. 入学検定料 17,000 円 成績開示請求手数料 1 選抜ごとに 500 円 (希望者のみ) ※上記のほかに、1 回の出願登録につき別途払込手数料が志願者負担として必要です。</p> <p>2. 支払い方法 コンビニエンスストア、銀行 ATM (Pay-easy での支払い)、ネットバンキング、クレジットカードでの支払いが可能です。</p> <p>3. 入学検定料等の返還について 既納の入学検定料等は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 (ア) 入学検定料等を払い込んだが、出願しなかった (出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった) 場合 (イ) 入学検定料等を誤って二重に払い込んだ場合 返還請求の方法については、本学ホームページ (https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/henkan.html) に掲載していますので、ご確認ください。 (返還請求期限：令和 4 年 12 月 31 日 (土) 消印又はメール受信有効) なお、返還にかかる振込手数料は志願者の負担となり、実際の返還額は振込手数料を差し引いた金額となります。 また、入学検定料等の払込時の払込手数料は返還対象外となります。</p>	全学部

(3) インターネット出願登録サイトからアップロードが必要なもの (郵送不要)

事項	摘要	対象学部
証明写真 (顔写真) データ ※白黒 (モノクロ) 不可	インターネット出願登録及び入学検定料等の支払い後、登録完了メールに記載されている URL から、インターネット出願登録サイトへ再度ログインし、志願者本人の写真のアップロードを行ってください。	全学部

2 出願期間 (出願書類等の提出)

令和 4 年 11 月 1 日 (火) ~ 11 月 4 日 (金) 17 時必着

※「3 出願書類等」の種類によっては準備に時間を要する場合がありますので、事前に十分確認してください。

3 出願書類等

(1) インターネット出願登録サイトから印刷する出願書類等

番号	出願書類等	摘要	対象学部
1	出願確認票	<p>この出願確認票は大学へ郵送する書類です。 出願内容等に間違いがないか確認し、<u>入学検定料等の支払い後に A 4 用紙にカラー印刷したものを提出してください。</u> (注 1) 入学検定料等の支払い完了後は、出願確認票の変更ができなくなります。入学検定料等の支払い後に登録内容 (郵便番号・住所・電話番号) の修正を行う場合は、出願確認票の修正部分に 2 重線を引き、その上に訂正印を押して余白に正しい内容を朱書きしてください。 (注 2) 郵便番号・住所・電話番号以外の内容 (志望学部・学科等) の修正がある場合は、郵送前に学生部入試課へメールでご連絡ください。</p>	全学部
—	宛名ラベル	<p>出願書類等郵送用として、市販の角形 2 号封筒 (240mm × 332mm) を各自で事前に準備してください。 宛名ラベルを A 4 用紙にカラー印刷し、準備した封筒の表側に貼り付けてください。</p>	

出願確認票及び宛名ラベルは、「1 インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料等の支払い」がすべて完了しないと印刷できません。

(2) 出願者が準備する出願書類等

番号	出願書類等	摘 要	対象学部
2	調査書等 (厳封したもの)	文部科学省の定めた様式により出身学校長が作成した調査書を提出すること。 (注1) 調査書等は令和4年4月以降に発行し、厳封されたものを提出すること。 (注2) 出身高等学校等において指導要録が保存年限を超えた場合及び廃校・被災その他の事情により、調査書が得られない場合は、「卒業証明書」に加え、「成績証明書」又は「単位修得証明書」を提出すること。 ただし、「成績証明書」又は「単位修得証明書」が提出できない場合は、高等学校長等が作成した「成績証明書又は単位修得証明書が発行できない旨の理由書」を代わりに提出すること。	全学部
3	高等学校長の推薦書 (ダウンロード印刷)	本学所定の様式をダウンロードのうえ、高等学校長が作成し、押印のうえ厳封したものを提出すること。(A4, 両面) (注) 記載責任者は、担任教諭としてください。	工学部 先進工学科
4	志望理由書 (ダウンロード印刷)	本学所定の様式をダウンロードのうえ、志願者本人が手書きで作成したものを提出すること。(A4, 両面, 800字程度)	
5	推薦要件に関わる教諭の推薦書 (ダウンロード印刷)	① 本学所定の様式をダウンロードのうえ、志願者の推薦要件が明確に判断できる内容を記載し、厳封したものを提出すること。(A4, 両面) ② 推薦書に関わる資料がある場合は、それを添付すること。 (任意様式, A4, 両面, 2ページ)	
	担任教諭の推薦書 (ダウンロード印刷)	本学所定の様式をダウンロードのうえ、志願者の適性、学習意欲、能力等について判定できる内容を記載し、厳封したものを提出すること。 (A4, 両面, 2～3ページ程度)	電気電子工学プログラム
6	授業内容のわかる資料	志願者が高等学校で履修している授業科目の内容が記載されている資料(教育課程が記載されている学校便覧・学校要覧・シラバス等)を提出すること。 (注) 授業内容のわかる資料(学校便覧・学校要覧・シラバス等)は、志願者1人につき1冊必要です。他の出願書類と別便で送付する場合は、封筒の表に、志願学部・学科名、志願者氏名及び学校便覧(学校要覧)在中の旨を明記してください。(宛名ラベルは使用しないでください。)なお、冊子での提供ができない場合には、上記内容等が記載されている部分の写しの提出でも可とします。	工学部先進工学科 電気電子工学プログラム (総合学科のみ) 農学部 (全学科)

(3) 推薦書等書類について

志願する学部・学科等により提出する書類が異なるので、注意してください。

学部・学科等			提出書類	書式及び記載事項等
教育学部	学校教育 教員養成 課程	中等教育	1 高等学校長の推薦書 2 志望理由書	○志望理由書は、本学所定の様式により、志願者本人が作成したもの(800字程度、手書き)
		技術 家政		
医学部	保健 学科	看護学専攻 理学療法専攻 作業療法専攻	1 高等学校長の推薦書 2 志望理由書	○志望理由書は、本学所定の様式により、志願者本人が作成したもの(800字程度、手書き)
工学部	先進工 学科	機械工学プログラム	1 高等学校長の推薦書 2 推薦要件に関わる 教諭の推薦書 3 志望理由書	○推薦要件に関わる教諭の推薦書は、本学所定の様式により、志願者の推薦要件が明確に判断できる内容を記載していること。 上記推薦書に関わる資料がある場合は、それを添付すること。(任意様式, A4, 両面, 2ページ) ○志望理由書は、本学所定の様式により、志願者本人が作成したもの(800字程度、手書き)
		電気電子工学プログラム	1 高等学校長の推薦書 2 担任教諭の推薦書 3 志望理由書 4 総合学科については、 授業内容のわかる資料	○担任教諭の推薦書は、本学所定の様式により、志願者の適性、学習意欲、能力等について判定できる内容を記載していること。 ○志望理由書は、本学所定の様式により、志願者本人が作成したもの(800字程度、手書き) ○学校便覧・学校要覧・シラバス等は、授業科目の内容が記載されているもの

(次頁へつづく)

(前頁からつづく)

学部・学科等		提出書類	書式及び記載事項等
農学部	農業生産科学科 食料生命科学科 農林環境科学科	1 高等学校長の推薦書 2 志望理由書 3 授業内容のわかる資料	○志望理由書は、本学所定の様式により、志願者本人が作成したもの(800字程度、手書き) ○学校便覧・学校要覧・シラバス等は、授業科目の内容が記載されているもの
水産学部	水産学 水圏科学領域 水産資源科学領域 食品生命科学領域	1 高等学校長の推薦書 2 志望理由書	○志望理由書は、本学所定の様式により、志願者本人が作成したもの(800字程度、手書き)

4 出願書類等の提出方法

入学志願者は、「3 出願書類等」を番号順に取り揃え、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に入れてください。その封筒の表側にインターネット出願登録サイトから各自で印刷した宛名ラベルを貼り付けて提出してください。

提出は、原則として一般書留・速達郵便に限りません。郵便事情を考慮して早めに発送してください。ただし、出願期間最終日の17時までに到着しないおそれがある場合は、出願期間最終日に限り個人による学生部入試課窓口への持参を認めます。(受付時間は9時～17時(12時～13時を除く。))

5 受験票の印刷通知及び受験案内等

令和4年11月8日(火)15時以降、インターネット出願登録サイトにログインすることで受験票を印刷することが可能です。受験票をA4用紙(縦向き)にカラー印刷し、検査当日に持参してください。

また、上記日時頃に出願手続きの際に登録した電子メールアドレスへ「受験票印刷可能通知」を送信します。この通知には、検査場の案内や検査時間、受験上の注意事項等を記載した「受験案内」に関するお知らせも含まれていますので、必ず確認してください。

6 出願手続きに関する留意事項

- (1) 出願書類に不備・記入もれなどがある場合は受理できませんので、十分点検して提出してください。
- (2) 改姓名等により現在の氏名が出願書類の氏名と異なる場合は、戸籍抄本等の公的機関が発行する証明書類を添付してください。
- (3) 出願書類の返却はできません。ただし、出願書類に不備があり、出願を受け付けできなかった場合に限り返却します。
- (4) 出願手続き完了後に志望学部・学科等を変更することはできません。
- (5) 受験票は、受験及び入学手続きに必要です。大切に保管してください。
- (6) 出願手続きその他に不正の事実があった場合は、入学許可後であっても入学許可を取り消すことがあります。

【出願書類提出及び問い合わせ先】 鹿児島大学学生部入試課入試実施係(連絡先等は裏表紙参照)

VII 受験上の注意

- (1) 受験者は、検査員の許可がなければ検査室に入出入りすることができません。
- (2) 受験者は、縦向きのA4用紙にカラー印刷した「**本学の受験票**」を持参してください。
- (3) 検査開始時刻に遅刻した者や受験票を忘れた者は、各学部の検査場本部に申し出てください。検査開始時刻に遅刻した場合は、検査開始時刻後30分以内の遅刻に限り、その科目等の受験を認めます。なお、遅刻の理由が交通機関の遅延・予定外の運休等の場合は、検査場本部に申し出てください。
- (4) 面接を受験する受験者が面接開始時刻までに面接控室に入室していない場合は、面接の受験は認められませんので注意してください。
- (5) **本学が課す個別学力検査等のうち、1つでも受験しなかった者は失格となり、合否判定の対象とはなりません。**
- (6) 鉛筆（鉛筆キャップ、シャープペンシルも可）・消しゴム・鉛筆削り（電動式を除く。）等は各自用意し、検査中に他人の物品を借りたり、共用したり、検査に必要な物品を持ち込んだりしてはいけません。
- (7) **時計を使用する場合は、計時機能だけのものとします。**アラームや時報機能のついた時計は、検査室に入る前に必ずアラームや時報の設定を解除しておいてください。
- (8) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は、検査室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。検査時間中に、これらをかばん等に入れず、身に付けていたり、手に持っているとは不正行為となることがあります。
なお、検査時間中にかばん等の中で携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の着信音やマナーモードの振動音が発生した場合は、検査員が本人の了解を得ずにかばん等を検査室外に持ち出し、検査場本部で当該検査時間終了まで保管します。
- (9) 検査室に入室してから検査終了まで退室を認めません。ただし、検査中の発病等やむを得ない場合には、手を挙げて検査員の指示に従ってください。この場合、検査時間の延長は認めません。
- (10) 検査に際して不正行為（以下に例示のとおり）が認められた受験者については、その検査は無効とし、その後の受験を認めません。この場合、すべての成績が無効となり、合否の対象者とはなりません。

【不正行為の例】

- 解答用紙等へ虚偽の内容を故意に記入する行為
- カンニング及びそれを手助けする行為
- 解答用紙を検査室外へ持ち出す行為
- 定規・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙の使用
- 携帯電話・スマートフォン等の電子機器類の使用
- 検査員の指示に従わない等により検査実施に支障をきたす行為 など

- (11) 11月14日（月）14時から各学部の検査場で検査室配置図等を掲示しますので、受験者は必ず確認しておいてください。ただし、検査棟内への立入りはできません。
- (12) 検査当日は、公共交通機関を利用してください。自動車・バイク等による入構は禁止します。

新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症拡大防止と受験者の皆さんの受験環境確保のため、以下の内容に沿って対応してください。なお、今後の感染拡大状況により、内容が変更となった場合は、ホームページ等によりお知らせします。

1. 検査前日までについて

① 受験に向けた健康管理

- ・検査当日までは「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」、「換気」をはじめとした基本的な感染対策の徹底と体調管理に努めてください。
- ・検査日の7日程度前から、朝などに体温測定を行うこととし、体調の変化の有無を確認してください。
- ・検査日の7日程度前から、発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関を受診してください。
- ・他の疾患への罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受ける等の対策を検討してください。
- ・新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロードを検討してください。

② 受験できない者

以下に該当する者は、受験することができません。

- 1) 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者
- 2) 海外から日本に入学して受験する者で、防疫対策として要請される事項に基づく入学後の待機期間中であるもの（待機期間の有無を確認のうえ、余裕を持って入学してください。）

③ 受験の可否について確認を要する者

発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者（※）については、本学が定める要件を満たす場合のみ受験可能ですので、必ず、下記の問い合わせ先にあらかじめ連絡のうえ、受験の可否について指示を受けてください。

（※）この注意事項における濃厚接触者とは、保健所より濃厚接触者に該当すると伝えられた者（保健所からの連絡が感染者等から間接的に伝達された者を含む。）を指します。

2. 検査当日について

① マスク着用の義務付け（各自で準備）

発熱・咳等の症状の有無にかかわらず、構内及び検査室内では、昼食時を除き、マスクを着用（鼻と口の両方を確実に覆うこと）してください。検査時間中は受験票による写真照合の時に、検査員からの指示があった場合は、マスクを一旦取り外してください。また、休憩時間や昼食時等は他者との接触、会話を極力控えてください。

何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、下記の問い合わせ先にあらかじめ連絡のうえ、指示を受けてください。

② 手指消毒の実施

建物や検査室の入口などに設置している速乾性アルコール製剤等による手指消毒を行ってください。

③ 当日の体調不良（発熱・咳等の症状）の場合

検査開始前に検査員が受験者に発熱・咳等の症状の有無を確認した際に症状があると申し出た場合、症状によっては、別室での受験となる場合があります。

また、検査実施中に体調不良となった場合は、速やかに検査員等に申し出て指示に従ってください。

④ 検査当日の控室、付添人及び高等学校教員等の入構・入棟について

悪天候時や試験の空白時間等に備え、感染症対策を講じたうえで、受験者のための控室を設置します。

なお、付添人、高等学校教員の方の入構・入棟については原則お断りします。

⑤ 検査当日の服装、昼食

検査当日は、検査室の換気のため窓の開放を行います。その場合、室温が変動することがありますので、防寒具（上着）等を持参してください。また、検査当日は大学内の食堂は利用出来ませんので、昼食を持参し、指示された時間内に自席で黙食するようにしてください。

⑥ 検査終了時について

感染拡大防止のため検査終了後の退出については、検査員から退出方法や順番を指示することがあります。

なお、検査室及び大学構内ではマスクを廃棄しないでください。

また、検査終了後はまっすぐ帰宅し、帰宅後はまず手や顔を洗うように努めてください。

【本件に関する問い合わせ先】 鹿児島大学学生部入試課（連絡先等は裏表紙参照）

検査前日又は検査当日、検査場周辺等で「受験料の徴収」、「合格電話・電報」等の受付をする者がいた場合、これらの行為は本学とは何ら関係のないものであり、これらのことから生じるトラブルに対して、本学は一切責任を負いませんので十分注意してください。

—入学試験当日の実施に関する注意点—

地震や風水害等の自然災害等により、検査場までの交通手段が奪われ、当初の日程どおりに個別学力検査等を実施することが困難であると本学が判断した場合、検査開始時間の繰り下げ、入学者選抜の延期（追試験の実施）、検査場の変更等の措置をとることがあります。

これらの措置を講じる場合は鹿児島大学ホームページ上に掲載します。

ただし、このことに伴う受験者の個人的損害について本学は責任を負いません。

VIII 合格者発表

令和4年12月1日(木) 10時(予定)

鹿児島大学ホームページ (<https://www.kagoshima-u.ac.jp/>) に合格者の受験番号を掲載します。また、合格者には合格通知書等を上記日時以降に発送します。併せて、推薦を行った高等学校長あてにも合否結果を発送します。

なお、合格者受験番号のホームページ掲載時刻前後は、回線の混雑により繋がりにくい場合があります。
電話・メール等による合否の問い合わせには一切回答いたしかねます。

【※重要※】

令和5年度入学者選抜より入学手続方法の変更(オンライン化)を予定しているため、**入学手続関係書類の合格者への発送は行いません**。詳しくは合格通知書に同封される案内をご確認ください。

※ 合格者のうち大学入学共通テストに出願した者は、共通テスト受験の有無にかかわらず「大学入学共通テスト受験票」をコピーして、その余白に合格した学部・学科等及び学校推薦型選抜Ⅰの受験番号(6桁)を記入のうえ、令和5年1月13日(金)までに鹿児島大学学生部入試課入試実施係(連絡先等は裏表紙参照)に送付してください。

IX 入学手続

1 入学手続期間

令和5年2月13日(月)～20日(月) ※最終日17時必着

- (1) 入学手続は郵送(一般書留・速達郵便)のみ受け付けますので、入学手続書類を市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に入れ、その封筒の表側に入学手続システムから各自で印刷した宛名ラベルを貼り付けて提出してください。入学手続書類が上記期間内に本学に到着するよう、余裕を持って準備してください。なお、本学に持参して入学手続を行うことはできませんので、ご注意ください。
- (2) 上記期間内に入学手続を行わなかった場合は、本学の学校推薦型選抜Ⅰ合格者としての権利が消失します。
- (3) やむを得ない事由により、上記期間内に入学手続ができない場合は、入学手続期間(最終日)の正午までに学生部入試課入試実施係(連絡先等は裏表紙参照)に電話連絡してください。
- (4) 合格者で特別の事由により入学を辞退する者は、高等学校長を経由して、具体的な辞退理由を記し、署名・捺印した「学校推薦型選抜Ⅰ入学辞退願」(本学学長あて・様式任意)を入学手続期間(最終日)の17時までに学生部入試課入試実施係に提出し、許可された場合に限り入学辞退を認めます。
- (5) 合格者は、上記(4)の手続きにより入学の辞退を許可された場合を除いて、本学又は他の国公立大学・学部の個別学力検査を受験しても合格の対象とはなりません。

2 入学手続書類

入学手続書類の詳細については、後日、本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」をご確認ください。

3 納付金の納入

(1) 入学料 282,000円

① 納入方法の詳細については、後日、本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」をご確認ください。

なお、次の場合には既納の入学料を返還します。

- ア) 入学料を払い込んだが、入学手続しなかった場合
- イ) 入学料を誤って二重に払い込んだ場合

- ② 入学料の免除又は徴収猶予を希望する者（日本学生支援機構が実施する給付型奨学金の申請を希望する者を含む。）は、27頁を参照してください。入学手続き時に入学料を払い込む必要はありません。なお、入学手続き後に入学を辞退する場合、入学料徴収猶予又は入学料免除の申請は無効となり、必ず入学料を納入していただくことになります。
- ③ 入学料に改定があった場合は、改定後の入学料を納入していただくことになります。

(2) 授業料 半期分 267,900円（年額 535,800円）

- ① 授業料は、免除申請中の者を除き、本人指定の口座から、前期分を5月下旬に、後期分を10月下旬に引き落とします。（2年次以降は、前期分を4月に、後期分を10月に引き落とします。）
- ② 授業料の免除を希望する者（日本学生支援機構が実施する給付型奨学金の申請を希望する者を含む。）は、27頁を参照してください。
- ③ 授業料に改定があった場合は、改定後の授業料を納入していただくことになります。
- ④ 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
- ※ 授業料の詳細については、後日、本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」を参照してください。

X 入学準備

学部	学科等		内容
教育学部	学校教育 教員養成 課程	中等教育 コース 技術 家政	合格者には、入学までの期間を有意義に過ごしてもらうために、課題の提出などを求めます。詳細については、合格通知書等とともに送付します。
工学部	先進工学科	機械工学プログラム	合格者には、入学までの期間を有意義に過ごしてもらうために、機械工学に必要な基礎学力を養う課題を課すことにしています。詳細については、合格通知書等送付後、別途、関係書類を送付します。
		電気電子工学プログラム	合格者は、入学までの期間を有意義に過ごすために、復習と課題の自習を行ってください。合格通知書等送付後、別途、関係書類を送付します。
農学部	農業生産科学科 食料生命科学科 農林環境科学科		合格者には、入学までの期間を有意義に過ごしてもらうために、課題の提出などを求めます。詳細については、合格通知書等とともに送付します。
水産学部	水産学科	水圏科学領域 水産資源科学領域 食品生命科学領域	合格者には、入学までの期間を有意義に過ごしてもらうために、課題レポートの提出などを求めます。詳細については、合格通知書等とともに送付します。

XI 他の選抜への出願等について

- 1 一人の入学志願者が一つの年度において国公立大学（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の学校推薦型選抜に出願することができるのは、大学入学共通テストを課す選抜及び課さない選抜を含めて、一つの大学の同一の募集単位（学科・課程・専攻等）に限ります。
- 2 学校推薦型選抜で不合格になった場合に備えて、「前期日程」で実施する大学・学部から1つ、「後期日程」で実施する大学・学部から1つの合計2つの大学・学部に出願し、受験することができます。ただし、学校推薦型選抜に合格し、入学手続を完了した者は、本学又は他の国公立大学の一般選抜の合格者となることはできません。
- 3 他の国公立大学・学部の学校推薦型選抜又は総合型選抜に合格し、入学手続を完了した者は、本学の学校推薦型選抜の合格者となることはできません。

XII 個人情報の取扱いについて

- 1 個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人鹿児島大学が保有する個人情報の保護管理に関する規則」に基づいて取り扱います。
- 2 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績の個人情報については、本学の入学者選抜・合格者発表、追跡調査及びこれらに付随する事項並びに入学後の学務業務における学籍・成績管理、修学指導、授業料免除・奨学金の審査及び授業料の債権管理等を行うためのみ利用し、他の目的には利用しません。
- 3 国公立大学・学部の一般選抜における合格者決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って、学校推薦型選抜Ⅰの合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

XIII 入試情報開示

○入学者選抜試験個人成績の開示

令和5年度入学者選抜試験に係る志願者の個人成績を次により開示します。

1 開示内容

(1) 試験成績

【得点】個々の科目の得点及び総合得点を開示します。

【順位】総合得点による順位を開示します。

※ 各選抜区分において、総合的な判定を行っている学部・学科等については、得点の代わりに段階別評価を開示する場合や、順位を開示できない場合がありますのでご了承ください。

(2) 調査書

開示しません。

2 開示請求登録期間

入試成績開示請求登録は、インターネット出願登録サイト上で出願手続と同時に行う必要があるため、登録期間は各選抜区分のインターネット出願登録及び入学検定料支払い手続き期間に準じます。開示を希望する場合は、出願登録時に「入試成績開示請求」の欄を「希望する」と選択してください。なお、この登録期間以外に開示請求登録を行うことはできませんので、注意してください。

3 開示期間

令和5年5月1日（月）～5月31日（水）

4 開示請求者

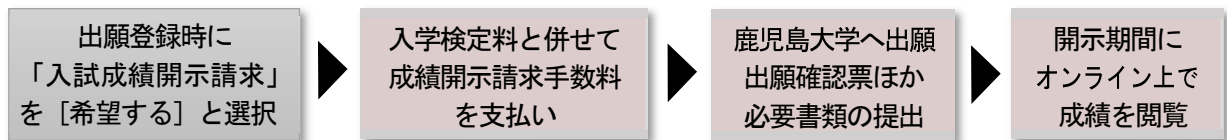
志願者本人に限ります。（代理人による請求は認めません。）

5 成績開示請求手数料

1選抜ごとに500円を徴収します。入学検定料の支払い時に併せてお支払いください。
なお、払込手数料は志願者負担となります。

6 開示請求の流れ

入試成績開示はオンライン上で実施します。詳細は以下のとおりです。



※ 開示期間中は受験番号・生年月日・インターネット出願登録時のセキュリティコードで専用サイトにログインし、入試成績を確認できます。詳細は令和5年4月下旬頃に掲載しますので、以下の URL からご確認ください。

入試成績開示案内ページ（URL）<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/kaiji.html>

7 その他の注意点

- (1) 令和4年度入試以前の個人成績については開示しません。
- (2) 上記開示期間外における成績開示は行っていません。
- (3) 郵送、電話、メール及び学生部入試課の窓口での開示請求については受け付けません。

○問題及び正解・解答例の公表

入学者選抜終了後、「問題」及び「正解・解答例」を本学が指定する時期に本学ホームページ（<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/kakomon.html>）上で公表します。（国際バカロレア選抜を除く。）

なお、次の点に留意してください。

- 1 正解・解答例については「例示」であり、複数の正解・解答例があり得ます。
- 2 正解・解答例に代えて、出題意図を公表する場合があります。
- 3 本学の問題又は正解・解答例を利用（複製・譲渡）する場合は、所定の書類を学生部入試課へ必ず提出してください。

XIV 障害等のある入学志願者の事前相談

学校教育法施行令第 22 条の 3 に定める障害等（次表参照）のある志願者又は発達障害のある志願者で、その障害等の程度に応じ、受験上及び修学上の特別な配慮を必要とする者は、事前に本学と相談してください。

なお、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している場合も事前相談が必要です。

区 分	障 害 の 程 度
視覚障害者	両眼の視力がおおむね 0.3 未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害者	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のもので、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由者	1 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者	1 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

1 事前相談の期間

原則として、各選抜区分の出願期間開始日の 14 日前までとします。

2 事前相談の方法

必要書類をご提出いただく前に、まずは、メール又は電話により学生部入試課へご連絡ください。内容をお伺いしたうえで、必要書類等をご案内いたします。

3 必要書類及び提出方法等

事前相談書及び医師の診断書等を学生部入試課へご提出ください。様式などの詳細は本学ホームページの「障害等のある入学志願者の事前相談について」を参照してください。

(URL) <https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/jizensoudan.html>

4 事前相談における留意事項

- (1) 相談の内容によっては、本学での試験実施までに対応が間に合わず、特別な配慮が講じられない場合がありますので、できるだけ早い時期にご相談ください。
- (2) 事前相談は、出願を予定している全ての選抜区分について行う必要があります。
- (3) 事前相談のための必要書類は、出願書類等に同封せずに別途送付してください。

5 問い合わせ先

〒890-8580 鹿児島市郡元一丁目 21-24 鹿児島大学学生部入試課入試実施係

E-mail : nyushi@kuas.kagoshima-u.ac.jp TEL : 099-285-7355

(電話による連絡は土曜日・日曜日・祝日・大学が指定する休日を除きます。)

XV 学生寮、入学料免除（徴収猶予）制度、授業料免除制度及び奨学金等

次の項目の詳細については、鹿児島大学学生部学生生活課にお問い合わせください。

項目	担当係	電話番号
学生寮	学生企画係	099-285-7340
入学料免除（徴収猶予）制度、授業料免除制度	経済支援係（免除担当）	099-285-7033
奨学金	経済支援係（奨学金担当）	099-285-7329

※ 土曜日・日曜日・祝日・大学が指定する休日を除きます。

1 学生寮

本学には、学生の居住施設としての学生寮及び外国人留学生のための国際交流会館があります。

学生寮に入寮を希望する場合は、本人の申請に基づき選考を行い、経済的困窮度の高い者から優先的に入寮が許可されます。

なお、学生寮に入寮できる条件は、原則として、自宅から公共交通機関を利用して通学に 90 分以上を要する者です。

(1) 概要

令和4年6月現在

寄 宿 舎 名	唐 湊 寄 宿 舎		桜ヶ丘寄 宿 舎	
男 女 の 別	男 子 寮		女 子 寮	
建 物 名	A 棟	B 棟	唐湊女子寮	桜ヶ丘女子寮
収 容 定 員	76 人	92 人	81 人	99 人
寄 宿 料（月 額）	4,300 円	4,300 円	4,300 円	5,900 円
寮 構 造	鉄筋5階建	鉄筋5階建	鉄筋4階建	鉄筋5階建
建 築 年 度	昭和 57 年	昭和 58 年	昭和 41 年 平成 13 年全面改装	昭和 49 年 平成 20 年一部改装
居 室 の 形 態	個室	個室	個室	個室
入居対象学部等	全学部 (大学院学生を含む。)		医学部・歯学部を除く 全学部 (大学院学生を含む。)	医学部・歯学部のみ (大学院学生を含む。)
寮から各キャンパスへの通学所要時間	※郡元キャンパスまで、徒歩約 15 分 ※下荒田キャンパス（水産学部）まで、徒歩約 30 分 ※桜ヶ丘キャンパス（医学部・歯学部）まで、バス、電車等を利用し約 1 時間			桜ヶ丘キャンパス内 (医学部・歯学部)
諸 経 費 (光熱水費など)	月額 9,500 円		月額 7,000 円	
管 理 人 の 勤 務 時 間	平日 10 時～17 時		平日 9 時～17 時	平日 10 時～17 時
所 在 地	〒890-0081 鹿児島市唐湊三丁目 3-1			〒890-0075 鹿児島市 桜ヶ丘八丁目 35-1
その他設備等 について	食事なし（自炊可能） キッチン、トイレ、浴室、洗面所は共同 洗濯機、乾燥機を各階に設置			

※ 寮にはインターネット光回線が配線されていますので、インターネット（Wi-Fi）は各個人でインターネット業者（プロバイダ）と契約すれば利用できます（使用料は個人負担）。

※ 寮にエレベーターはありません。また、バリアフリー化（スロープ、身障者用トイレ、手すり）についても未整備です。

(2) 学生寮への入寮手続きについて

学生寮への入寮を希望する者は、次の内容を確認し、入寮者募集要項及び入寮願書を取得のうえ、申請してください。

① 入寮者募集要項及び入寮願書の公表 令和4年12月中旬

② 取得方法

●鹿児島大学ホームページからダウンロード（A4用紙に印刷）

（URL）<https://www.kagoshima-u.ac.jp/education/ryou.html>

「鹿児島大学」→「入学希望」→「入学時の必要経費、奨学金等」の「学生寮」にアクセス

●郵送による請求

返信用封筒（「角形2号」封筒に140円切手を貼付し、請求者の郵便番号、住所及び氏名を明記したものを同封のうえ、請求する封筒の表に「学生寮入寮願書請求」と朱書きし、令和5年1月26日（木）必着で下記⑤の担当部署へ郵送してください。なお、必ず出願関係書類とは別に送付してください。

③ 申請受付期間

令和5年1月27日（金）から2月10日（金）17時までには必着のこと。

④ 入寮選考結果の通知

対象	通知日
一般選抜（前期日程）、総合型選抜（AO型選抜及び自己推薦型選抜）、学校推薦型選抜Ⅰ及びⅡ、国際バカロレア選抜、私費外国人学部留学生選抜、学部編入学及び大学院入学予定者	令和5年3月8日（水）
一般選抜（後期日程）	令和5年3月22日（水）

⑤ 担当部署

〒890-0065 鹿児島県鹿児島市郡元一丁目21-30

鹿児島大学学生部学生生活課学生企画係（共通教育棟1号館1階）

TEL：099-285-7340

※ 新型コロナウイルス感染症の流行状況によっては、学生寮への入寮手続き等が変更になることがあります。変更となる場合は決定次第、ホームページで公表いたします。

2 アパート・マンション・食事付下宿について

学生用のアパート・マンション・食事付下宿については、鹿児島大学生生活協同組合で紹介しています。

(1) 紹介時期 通年

(2) 場 所 鹿児島大学生協すまいの窓口（中央食堂裏）

2月中旬～3月末は中央食堂内特設会場（郡元キャンパス）

(3) 家賃などの目安

アパート木造（19.4～22.7㎡） 20,000円～30,000円（キッチン、バス、トイレ付）

1K及びワンルームマンション（16.2～25㎡） 28,000円～45,000円（キッチン、バス、トイレ付）

1K及びワンルームマンション（25～35㎡） 42,000円～55,000円（キッチン、バス、トイレ付）

食事付下宿（17.9㎡） 69,800円

(4) 問い合わせ先

鹿児島大学生生活協同組合すまいの窓口 TEL：099-255-3427

インターネットでのお部屋探しは

「お部屋さがし」のボタンを押してください。

「合格前の仮予約」については、鹿児島大学生協にお問い合わせください。

3 入学料免除制度

『高等教育の修学支援新制度』に基づき日本学生支援機構の給付型奨学金の支援区分に応じて減免される制度があります。

4 入学料徴収猶予制度

経済的理由により納付期限までに入学料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者、入学前1年以内に学資負担者が死亡した者、本人又は学資負担者が地震や風水害などの災害を受けたことにより、納付期限までに入学料の納付が困難であると認められる者には、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の徴収が一定期間猶予される制度があります。

なお、日本学生支援機構の給付型奨学金を入学時点で申請中の者または入学後に申請予定の者は、採用が決定するまでは一定期間猶予されます。

5 授業料免除制度

『高等教育の修学支援新制度』に基づき日本学生支援機構の給付型奨学金の支援区分に応じて減免される制度があります。

入学料免除・徴収猶予及び授業料免除の申請手続きについては、後日、ホームページに掲載される「入学ガイドブック」で概要をご案内するほか、令和5年2月初旬（予定）本学ホームページ（教育・学生生活→学費・経済支援、授業料免除及び入学料免除・徴収猶予）にも掲載しますので、必ず確認しておいてください。

6 奨学金

(1) 日本学生支援機構奨学金

学業・人物ともに優秀であって経済的理由により修学が困難と認められる学生に対し、本人の申請に基づき選考のうえ、奨学金が貸与・給付されます。

奨学金の種類には、貸与型と給付型があります。

【貸与型】（金額は令和4年度）

貸与型には、「第一種奨学金（無利子）」と「第二種奨学金（有利子）」があり、第一種・二種の併用貸与も可能です。また、1年次において入学月を始期として奨学金の貸与を受ける者は、「入学時特別増額貸与奨学金（有利子）」を併せて申請することが可能です。（編入生の場合は、編入学年月を貸与始期とする者のみ）

貸与型	種別	貸与額
	第一種奨学金（無利子）	自宅通学：20,000円, 30,000円, 45,000円 自宅外通学：20,000円, 30,000円, 40,000円, 45,000円, 51,000円
	第二種奨学金（有利子）	20,000円～120,000円の間で1万円単位で選択可
	入学時特別増額貸与奨学金（有利子）	100,000円, 200,000円, 300,000円, 400,000円, 500,000円

【給付型】（金額は令和4年度）

給付型は、『高等教育の修学支援新制度』の一つとして、2020年度より新たに開始された返還義務のない奨学金です。貸与型との併給も可能です。給付奨学金の受給者は、入学料及び授業料減免の対象となりますが、別途手続きが必要です。

給付型	学種・世帯の所得金額に基づく区分	通学形態		入学料・授業料減免
		自宅通学	自宅外通学	
	第Ⅰ区分	29,200円 (33,300円)	66,700円	全額免除
	第Ⅱ区分	19,500円 (22,200円)	44,500円	2/3免除
	第Ⅲ区分	9,800円 (11,100円)	22,300円	1/3免除

※ 生活保護（扶助の種類を問いません）を受けている生計維持者と同居している人及び児童養護施設等から通学する人は、上表のカッコ内の金額となります。

また、第一種奨学金との併給の場合、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

(2) その他の奨学金

日本学生支援機構のほかに、都道府県市町村奨学金や各種団体奨学金があり、本人が直接出願するものと大学を通して行うものがあります。

なお、団体等によっては、日本学生支援機構やその他の奨学金との重複採用を認めないことがあります。

7 保険

(1) 学生教育研究災害傷害保険

体育実技や実験実習・課外活動中には、万全の注意を払っていても不幸にして不慮の事故により負傷・後遺障害といった災害を被ることがあります。

このような正課中、学校行事中及び課外活動中に被った災害・傷害（体育実技・課外活動中のケガ、実験中の火傷等）に対する補償制度として、「学生教育研究災害傷害保険」があります。この保険は通学中等担保特約付きとなっていて、通学中の事故についても補償されます。

その他、日本国内外において他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害を補償する制度として「学研災付帯賠償責任保険」があり、Aコース（正課中、学校行事中、課外活動中及びその往復（Bコースの補償範囲を含む））、Bコース（インターシップ、教職資格活動等、ボランティア活動及びその往復）及びCコース（医療関連実習及びその往復（Aコース・Bコースの補償範囲含む））があります。

この保険は「学生教育研究災害傷害保険」に加入した者のみ加入でき、入学後、必要に応じて加入することになります。

学 部	保険料（掛金）	学 部	保険料（掛金）
法 文 学 部 教 育 学 部 理 学 部 医学部(保健学科)	「学生教育研究災害傷害保険」 3,300 円（4年間分）	医学部(医学科) 歯 学 部 共同獣医学部	「学生教育研究災害傷害保険」 4,800 円（6年間分） 「学研災付帯賠償責任保険」 Aコース 340 円（1年間分） Bコース 210 円（1年間分） Cコース 500 円（1年間分）

(注) 保険料は、改定されることがあります。

詳しくは、鹿児島大学生生活協同組合（TEL：099-255-0131）にお問い合わせください。

(2) 学生総合共済・学生賠償責任保険

鹿児島大学生生活協同組合が扱っている 24 時間保障の「学生総合共済・学生賠償責任保険」は、学内外の日常生活で生じるスポーツ事故、交通事故、一時的な病気、その他について必要な補償が受けられる制度です。

詳しくは、鹿児島大学生生活協同組合（TEL：099-255-0131）にお問い合わせください。

8 入学時の必要経費

入学料 282,000 円、授業料（半期分） 267,900 円のほかに学友会費（4年間分） 20,000 円 [医学部医学科、歯学部及び共同獣医学部は（6年間分） 29,200 円]、教科書代 15,000 円～30,000 円程度の所要経費が見込まれます。

その他、学部によっては、後援会費等の諸経費が別途必要な場合があります。詳しくは、各学部の担当係（裏表紙参照）にお問い合わせください。

※ 共同獣医学部では、講義、演習及び実験・実習に伴う必要な交通費・宿泊費などの経費について、学生負担をお願いする場合があります。

高等学校長の推薦書

令和 年 月 日

鹿児島大学長 殿

高等学校名

学校長名

印

記載責任者名

印

下記の者を、貴大学学生募集要項（学校推薦型選抜 I）に基づき、責任をもって推薦します。

記

志願学部	学部	志願学科等	学科 課程
			コース（教科名等： 専攻 領域 プログラム

フリガナ		学 科	卒業見込み
生徒氏名		科	卒 業

推薦要件（工学部先進工学科機械工学プログラム志願者のみ記入）	1位		2位	
--------------------------------	----	--	----	--

推 薦 理 由	
------------------	--

（注）「高等学校長の推薦書記入上の注意」を参照のうえ、記載してください。（両面印刷、A4サイズ、厳封）

学 業	成績順位 当該学科中	第1学年 人中 位	第2学年 () 人中 位	第3学年 () 人中 位
	成績順位を 記載できない 理由			
人 物	見 本			
(課 社会 活動 を 含む 。) 動				
そ の 他				

高等学校長の推薦書記入上の注意

各欄とも概評にとどまらず、具体例をあげて記入してください。

1 「志願学部」及び「志願学科等」欄について

- 募集要項8頁に記載している学部及び学科等を記入してください。
- 「志願学科等」は、該当する学科等を○で囲むこと。
- 「教科名等」は、教育学部中等教育コースの「技術」又は「家政」のいずれかを記入してください。

2 「学科」欄について

- 「卒業見込み」、「卒業」のいずれかを○で囲むこと。
- 「卒業」は、教育学部学校教育教員養成課程中等教育コース技術に出願する場合のみです。

3 「推薦要件」欄について

「工学部先進工学科機械工学プログラム」の志願者について記入し、次の要件のうち該当する番号を1つ又は2つあげてください。なお、2つの場合は順番に記入してください。

- 〔推薦要件〕
- ① 高等学校の学習成績概評がA以上である者
 - ② 高等学校在学中、課外活動などに熱心に携わっていた者
 - ③ ある分野（芸術・スポーツなど）に特に優れた能力又は資格を持つ者
 - ④ 模型、パソコン、機械などの分解・組立・操作などに熱意をもって取り組んでいる者

4 「推薦理由」欄について

- 推薦する理由を具体的に記入してください。
- 本人の進学希望の理由（意志・意欲・熱意等）を記入してください。

5 「学業」欄について

- 成績順位は、調査書の「成績段階別人数」の合計欄の人数をお確かめのうえ、記入してください。
- 成績順位を「文系コース」、「理系コース」、「国立文系コース」、「国立理系コース」等でクラス分けしている場合は、そのコース名を（ ）内に記入してください。
なお、成績順位を記載できない場合は、その理由を下欄に記入してください。
- 授業中の活動・勉学の自発性・計画性・持続性・理解力・創造的思考力等について記入してください。

6 「人物」欄について

- 調査書の「特別活動の記録」欄においても人物の記述がありますが、一層よく表現できるような具体例をあげて記入してください。

7 「課外活動（社会活動を含む。）」欄について

- ホームルーム又は生徒会の役員をしたことがあれば、その詳細について記入してください。
- 所属クラブ及びクラブ内での役割、クラブ活動の状況を記入してください。
- 校外での団体活動等について記入してください。

8 「その他」欄について

- 本人の生活態度、趣味、特技等について記入してください。
- 在学中に取得した検定資格等があれば記入してください。
- その他本人について特記すべき事項があれば記入してください。

9 推薦書の提出について

- 両面印刷（A4サイズ）し押印後、必ず厳封したものを提出してください。（手書き又はパソコンでの作成可）
- 昨年度の様式、様式の改変や項目が不足している等、所定の様式と異なる場合、不備書類として扱い、受け付けないので注意してください。

500

600

700

800

900

1000

見本

受験番号

※記入しないこと。

令和5年度 学校推薦型選抜Ⅰ

推薦要件に関わる教諭の推薦書

【工学部先進工学科 機械工学プログラム】

フリガナ		フリガナ	
生徒氏名		記載責任者名	印
高等学校名		高等学校学科名	
※推薦要件に関わる資料（○を付けてください。） 1. 有 2. 無			

【推薦要件が明確に判断できる内容を記載してください。】（両面印刷，A4サイズ）

見本

見本

担任教諭の推薦書

【工学部先進工学科 電気電子工学プログラム】

フリガナ		フリガナ	
生徒氏名		記載責任者名	印
高等学校名		高等学校学科名	

【志願者の適性、学習意欲、能力等について判定できる内容を記載してください。】（両面印刷、A4サイズ、2～3ページ程度）

見本

見本

見本



鹿児島大学公式マスコットキャラクター

きつしん

鹿児島大学 各学部等入試担当係の問い合わせ先一覧

学部地区	学部等	担当係名	所在地	電話番号
郡元 キャンパス	学生部入試課	入試実施係	〒890-8580 鹿児島市郡元一丁目 21-24	099-285-7355
			E-mail : nyushi@kuas.kagoshima-u.ac.jp ※回答に正確を期すため、メールでの問い合わせを推奨しております。	
	法文学部	学生係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目 21-30	099-285-7525
	教育学部	教務係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目 20-6	099-285-7713
	理学部	学生係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目 21-35	099-285-8025
	工学部	学生係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目 21-40	099-285-3066
	農学部 共同獣医学部	学生係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目 21-24	099-285-3553
桜ヶ丘 キャンパス	医学部	医学教務係	〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘八丁目 35-1	099-275-6721
		保健学教務係		099-275-6724
	歯学部	歯学教務係		099-275-6040
下荒田 キャンパス	水産学部	学生係	〒890-0056 鹿児島市下荒田四丁目 50-20	099-286-4040

【鹿児島大学入試案内ホームページ】

<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/>



【学部入試についてのお問い合わせフォーム】

<https://www.kagoshima-u.ac.jp/contact/exam.html>

